



Welcome to FULLCAST



株式会社フルキャスト

2002年9月期 第3四半期説明会資料

会社概要	P1
業績内容	P2
スポット	P3
テクニカル	P7
ファクトリー	P10
業績内容	P15
経営の姿勢	P17
グループ戦略	P18
グループ会社概要	P19

2002年6月末日 現在

商号	株式会社 フルキャスト (FULLCAST CO., LTD.)
設立	1990年 9月14日
営業開始	1992年10月 1日
株式上場日	2001年 6月15日
資本金	32億6,040万円 ← 【 32億5,890万円 】
発行済株式数	44,636株 ← 【 44,626株 】
本社	東京都渋谷区
代表者	平野岳史 40歳
事業目的	総合人材アウトソーシング業

グループDATA

【 】内は2002年3月末日 現在

主要事業	I.スポット事業 II.ファクトリー事業 III.テクニカル事業 IV.その他事業
正社員数	977名 (技術社員 423名) ← 【 896名 (技術社員 391名) 】
スポット登録スタッフ数	591,628名 ← 【 566,147名 】
拠点数	86拠点(全国ネット) ← 【 84拠点(全国ネット) 】



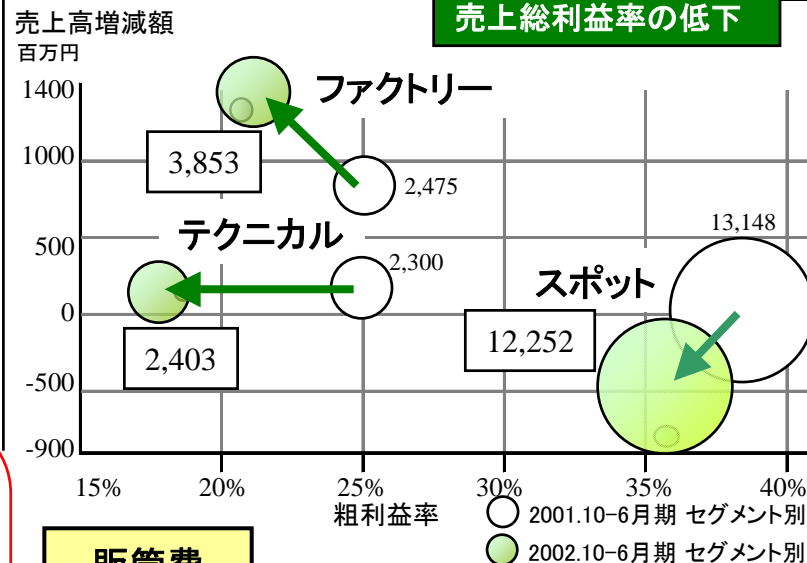
平成14年9月期 第3四半期業績

連結

【百万円】

	前期 (2001.4-2001.6月)		当期 (2002.4-2002.6月)				累計 (2001.10.-2002.6月)	
	実績	百分比	実績	百分比	差引	前期対比	実績	百分比
売上高	5,877	100.0%	6,401	100.0%	524	108.9%	18,739	100.0%
売上原価	3,906	66.5%	4,552	71.1%	646	116.5%	12,946	69.1%
売上総利益	1,971	33.5%	1,848	28.9%	▲ 123	93.8%	5,793	30.9%
役員報酬関連	56	1.0%	38	0.6%	▲ 18	67.9%	98	0.5%
※人件費関連	922	15.7%	965	15.1%	43	104.7%	2,757	14.7%
広告宣伝・販促費	58	1.0%	35	0.5%	▲ 23	60.3%	99	0.5%
求人費	101	1.7%	83	1.3%	▲ 18	82.2%	269	1.4%
家賃・地代	115	2.0%	133	2.1%	18	115.7%	393	2.1%
償却費	43	0.7%	47	0.7%	4	109.3%	118	0.6%
その他	369	6.3%	368	5.7%	▲ 1	99.7%	1,087	5.8%
販管費	1,663	28.3%	1,669	26.1%	6	100.4%	4,822	25.7%
営業利益	308	5.2%	179	2.8%	▲ 129	58.1%	971	5.2%
営業外収益	76	1.3%	63	1.0%	▲ 13	82.9%	189	1.0%
営業外費用	109	1.9%	130	2.0%	21	119.3%	233	1.2%
経常利益	275	4.7%	113	1.8%	▲ 162	41.1%	927	4.9%

トップライン重視による
売上総利益率の低下



販管費

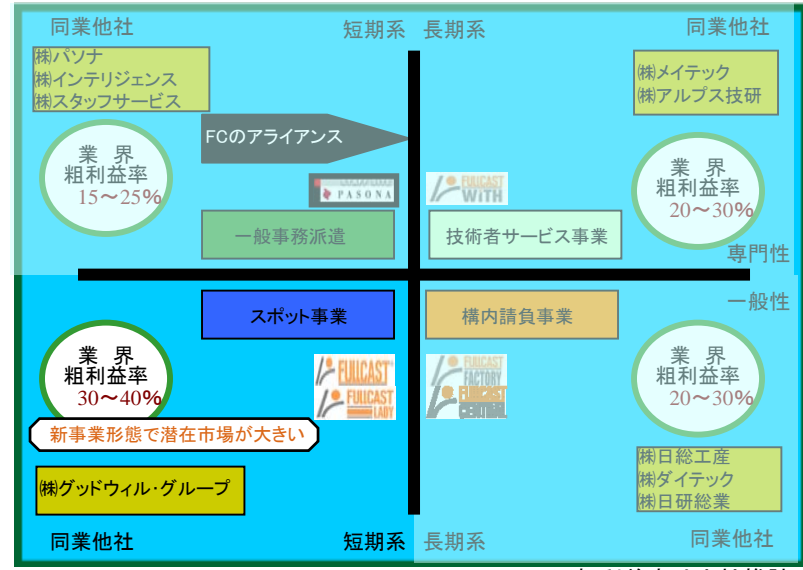
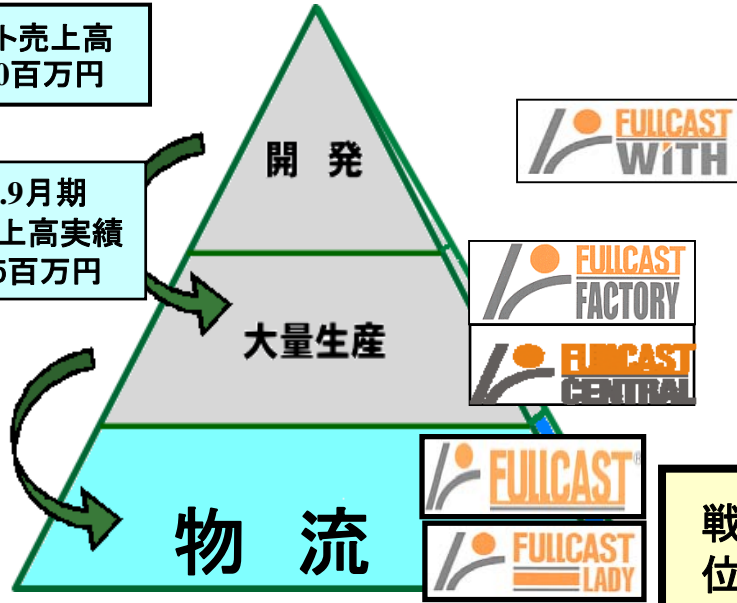
拠点数増加するも前期並に抑制

- 役員報酬の抑制
経営責任の明確化
- 人件費関連
㈱フルキャストセントラル、㈱フルキャストファクトリーにおける人件費増も全体では抑制
- 広告宣伝・販促費
媒体広告からコールセンターと営業社員の活用
- 求人費
WEB、携帯による採用促進
- 家賃・地代
2001年6月末より7拠点増：79→86
- その他
事務用品等をはじめとした 経費抑制効果
貸倒引当金の減少



スポット売上高
16,750百万円

2001.9月期
連結売上高実績
23,925百万円

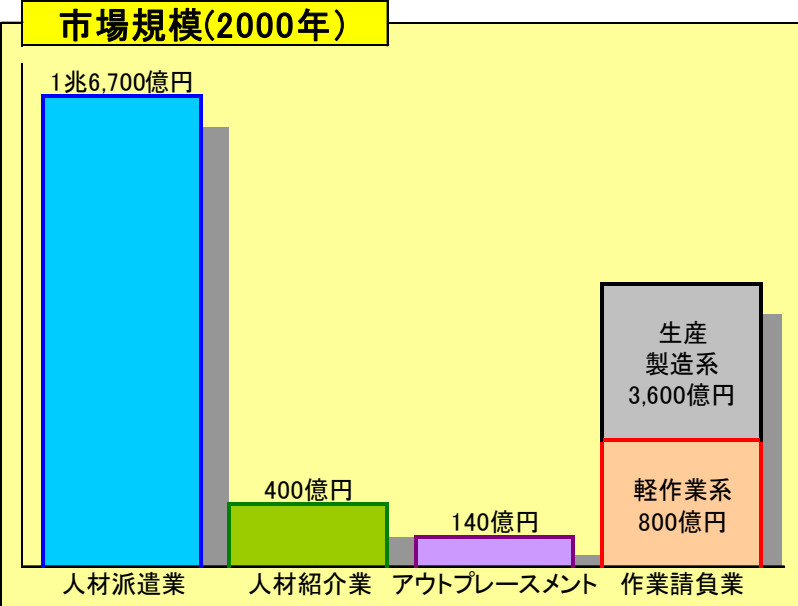


※粗利益率は当社推計

戦略位置
事業領域
会社概要
市場規模

法人名	株フルキャスト	株フルキャストレディ
設立	1990年9月	1997年10月
セグメント	スポット事業	スポット事業
事業内容	短期業務請負事業 ◆物流業務 ◆倉庫内作業業務 ◆清掃業務 ◆イベント業務	短期業務請負事業 アウトソーシング事業部 ◆物流業務 ◆倉庫内作業業務 ◆清掃業務 ◆イベント業務 オフィス事業部 ◆一般事務 ◆OA入力 ◆ファイリング ◆受付
売上高 【14年3月中間期】	7,448百万円	1,356百万円
出資比率	-	連結 100%
正社員数 【14年6月末現在】	250名 (236名)	41名 (62名)
拠点数 【14年6月末現在】	41拠点 (40拠点)	8拠点 (11拠点)

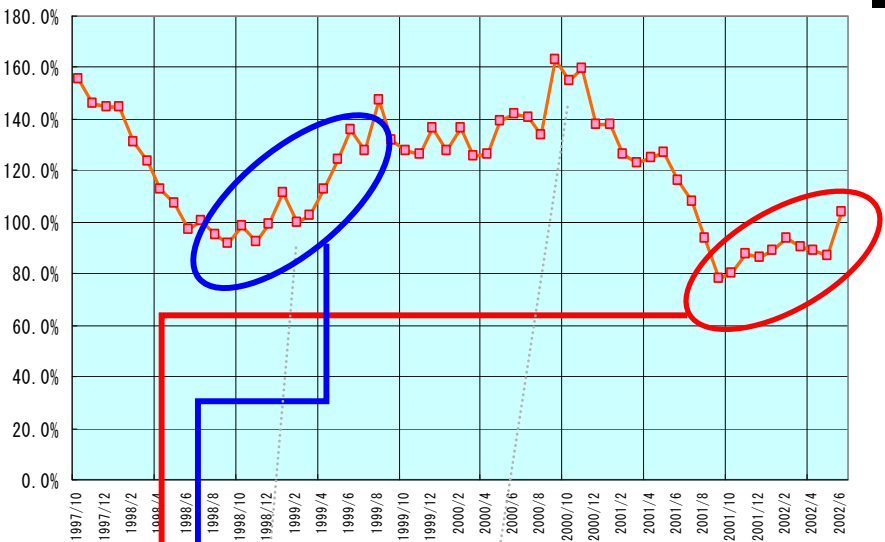
()内は2002年3月末日時点



出所: Nomura Research Institute 2002資料および「あさひビジネスプラザ2001年5月号」をもとに当社作成



当社売上実績昨対比率



短期的

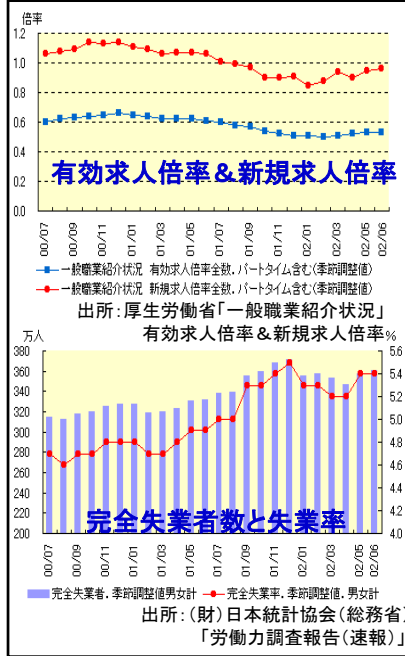
97年-98年と同じ状況

企業は正社員にて対応

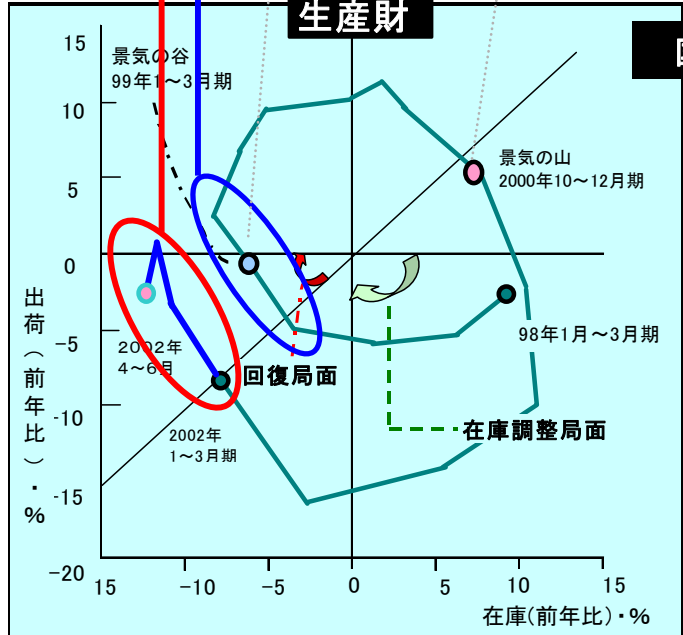
[4-6月期]

- ・ 製造業、物流業界が依然厳しい状況、スポット需要の回復が緩慢（倉庫内請負作業の受注減少）
- ・ 関西地域において競合との激化

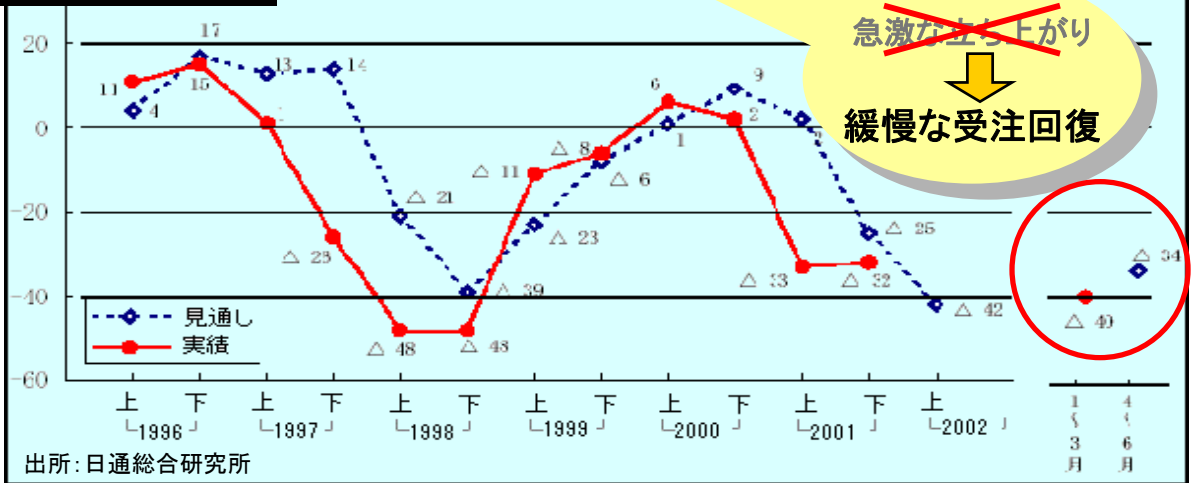
一時的な
マーケット
成の鈍
の鈍化



生産財



国内の荷動き指数



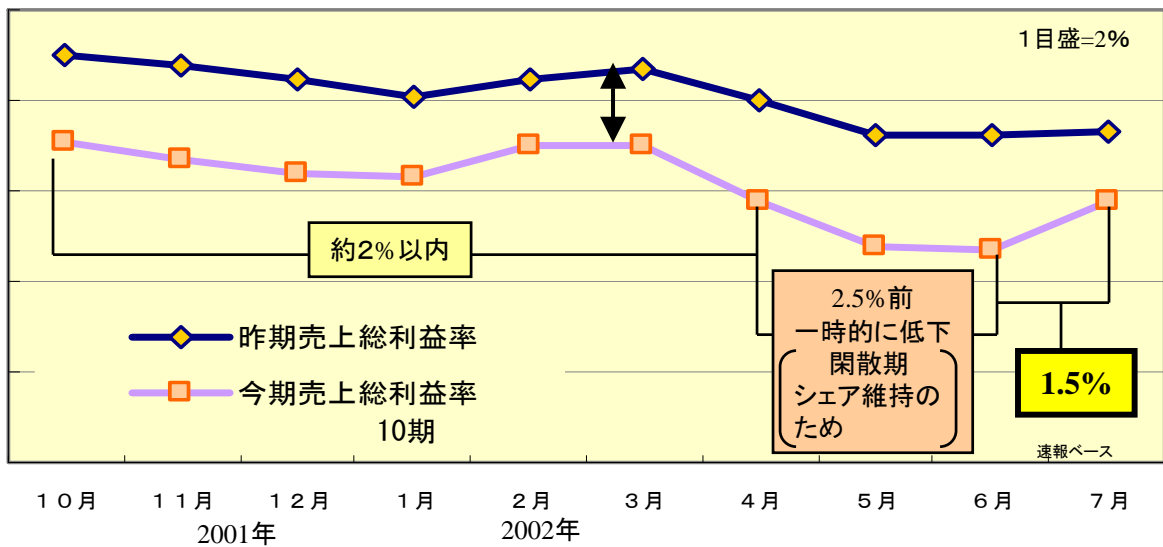
注)2001年までは年度上期、下期で調査を実施した。今回調査から四半期ごとを実施する。
 点線は各期に入る前の時点の見通しにおける『荷動き指数』(2002年度上期の『荷動き指数』は2001年度下期時点の見通し)、
 実線は各期の途中の時点で判断した実績見込みの『荷動き指数』。
 1~3月は今回調査における実績(見込み)の『荷動き指数』、 4~6月は今回調査時点における見通しの『荷動き指数』。

出所：経済産業省経済産業政策局調査統計部「鉱工業生産動向」をもとに作成



スポットの売上および売上総利益率の状況

(フルキャストのみフルキャストレディ除外)

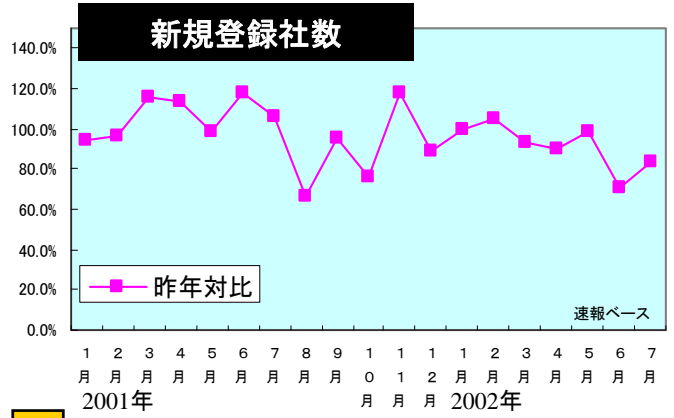


4-6月期

需要閑散時期

製造業、物流業界が依然
厳しい状況
需要の回復が緩やかだった

クライアントの需要が発生した時、
受注可能なように新規登録社数増加に
注力するも落ち込む



請負の『質』の重視

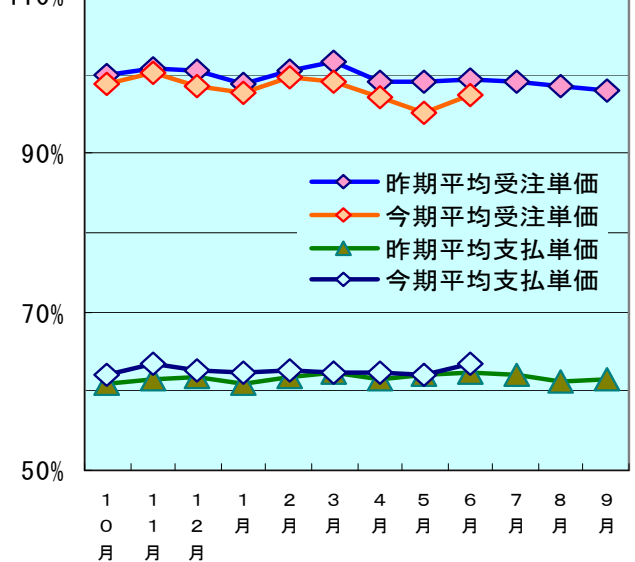
『優秀なスタッフ』

による

経験者スタッフ中心

支払単価の増加

2001年10月の平均受注単価を100とした場合



営業強化

今後の受注
を見込み

拠点:採用に特化
営業:営業機能をエリアごとに集約
顧客隣接のフィールド拠点開設
コールセンターの一元化と充実

8月以降
急回復

【 期初の計画より回復が
4ヶ月ずれ込む 】

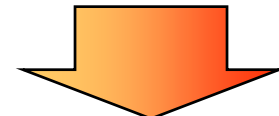
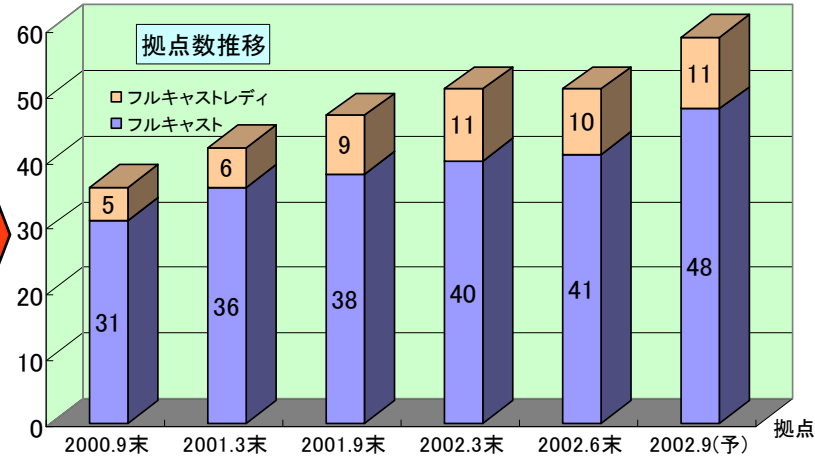


当社戦略

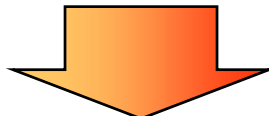
- ①顧客に隣接した案件対応型のフィールド拠点を設置
- ②採用と営業の分離
- ③顧客ニーズに併せ付加価値の高いサービスの実施
上流工程を含めた請負領域の拡充
- ④価格政策の若干修正
(マーケットプライスに近づける)
付加価値を創造しダンピング競争を回避



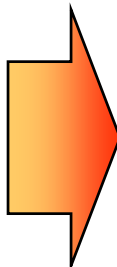
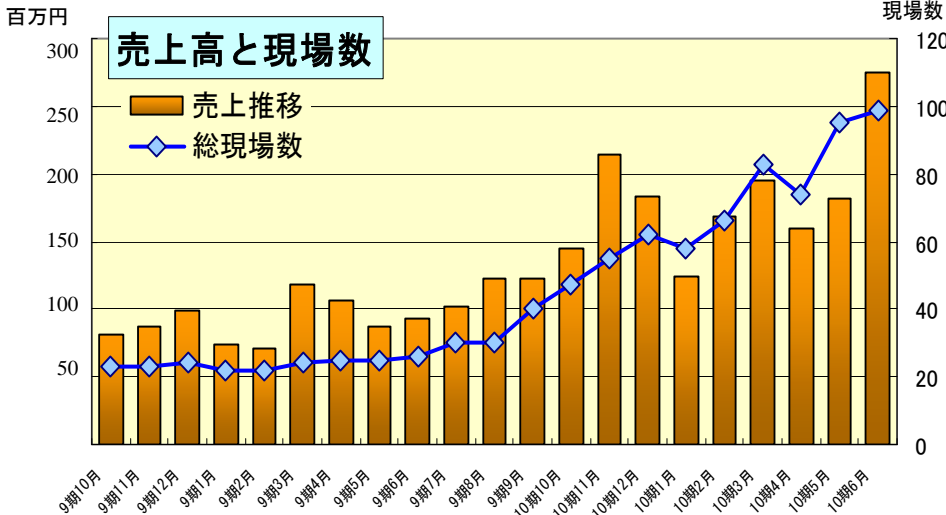
トップラインの追求



利益率の維持



「請負の『質』を重視した現場」の売上推移



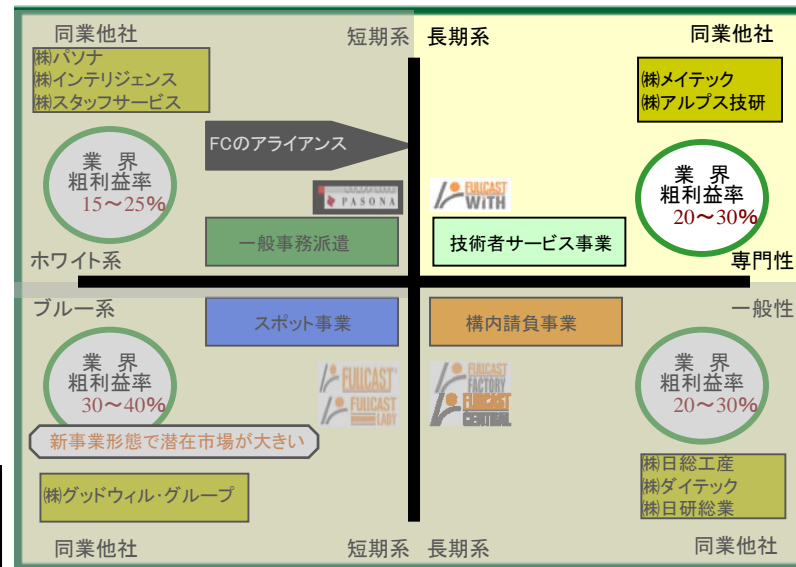
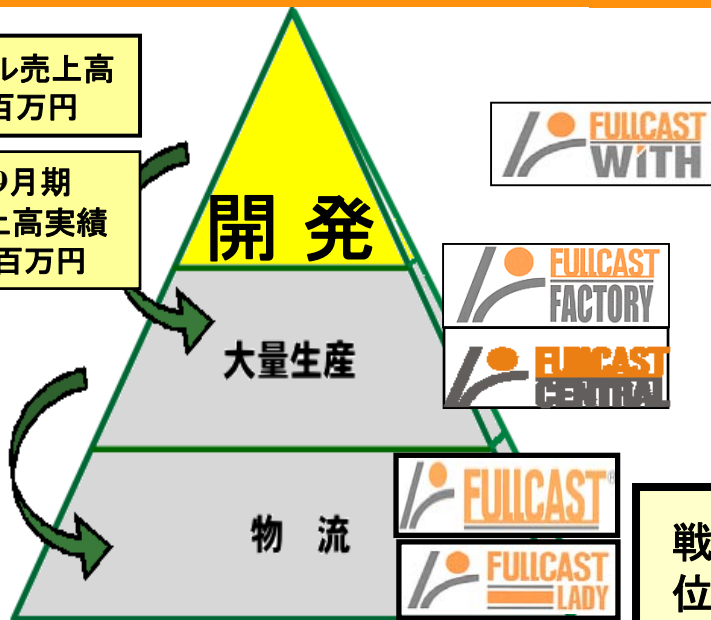
	実績			当初計画	実績
	9期上期	9期下期	10期上期	10期下期	第3四半期
スポット売上高	9,096	7,654	8,188	9,212	3,776
スポット営業利益	1,385	941	973	1,127	305
マーケット動向	参入業者増加	景気後退	景気悪化	景気回復予想	緩やかな回復
当社状況	システム力で拡大	マーケットプライスとの乖離	受注減少	受注回復	一時的落ち込み
施策	拠点増加	マーケットプライスへの修正	新規取引社数の口座獲得に注力	拠点増加	案件対応型拠点増加
			付加価値創造による受注獲得	付加価値創造による受注獲得	営業・採用拠点の分離

百万円



テクニカル売上高
3,045百万円

2001.9月期
連結売上高実績
23,925百万円



戦略位置

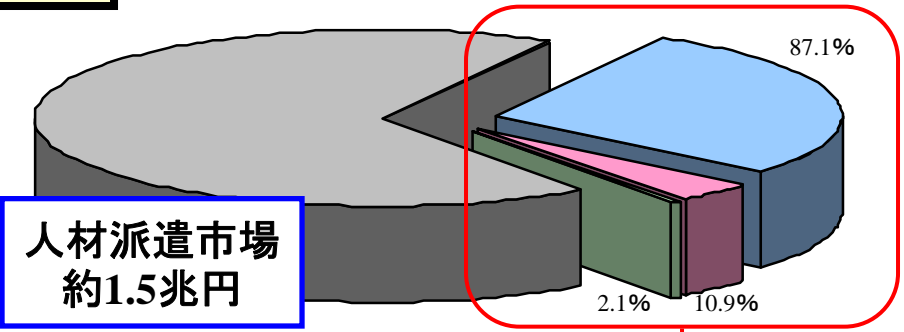
事業領域

会社概要

市場規模

法人名	FULLCAST WITH	FULLCAST HR CONSULTING	FULLCAST SYSTEM CONSULTING
設立	1998年10月	2000年3月	1999年11月
セグメント	テクニカル事業	テクニカル事業	その他事業
事業内容	技術系人材サービス事業 ◆半導体関連 ◆ソフト開発関連	人材紹介業	コンピュータシステム開発事業 ◆業務システムの開発・コンサルティング ◆物流システムの開発・コンサルティング ◆情報セキュリティサービスの提供
売上高【14年3月中間期】	1,510百万円	78百万円	308百万円
出資比率	連結 82.4%	連結 100%	連結 100%
正社員数【14年6月末現在】	468名 (482名)	14名 (14名)	60名 (51名)
拠点数【14年6月末現在】	14拠点 (15拠点)	—	—

技術系アウトソーシング市場の分析

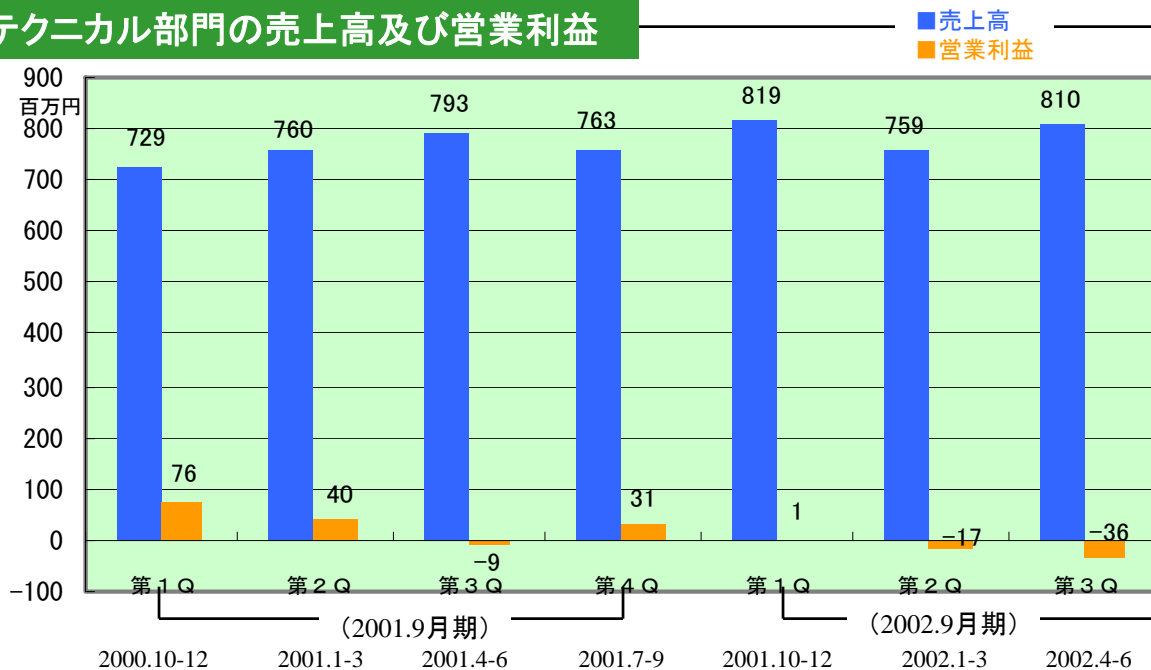


- メイテック<555億円: 2000年度>
- アルプス<105億円: 2000年度>
- その他の人材派遣
- その他技術系アウトソーシング

()内は2002年3月末日時点



テクニカル部門の売上高及び営業利益



現状分析

需要回復だが

先行き不透明

各社慎重

新卒の配属遅延
粗利益低下

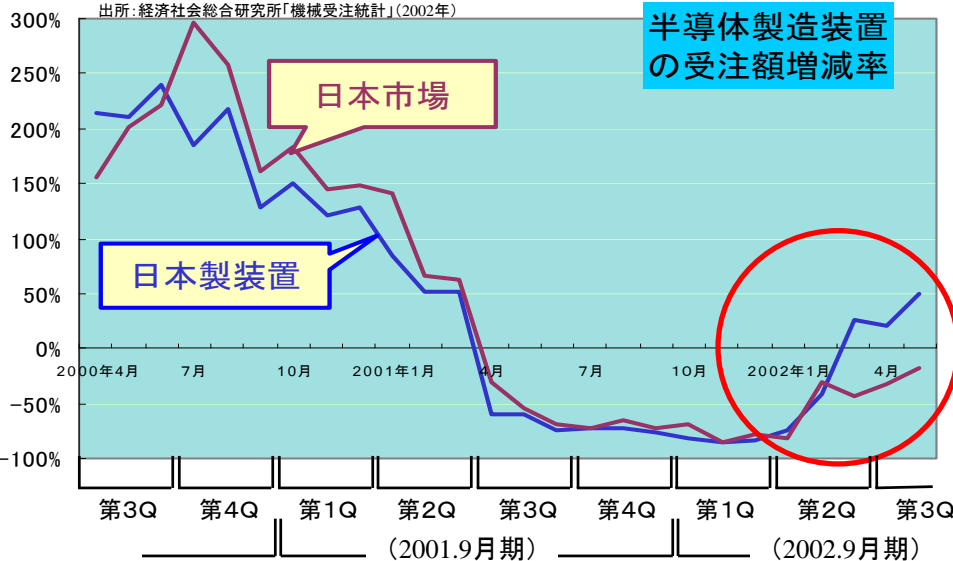
6月末時点での技術社員数は423名、
6月の稼働率が91.7%

6月末時点の新卒社員50名の配属状況における進捗は約32名

期初計画に対する進捗度は約64%

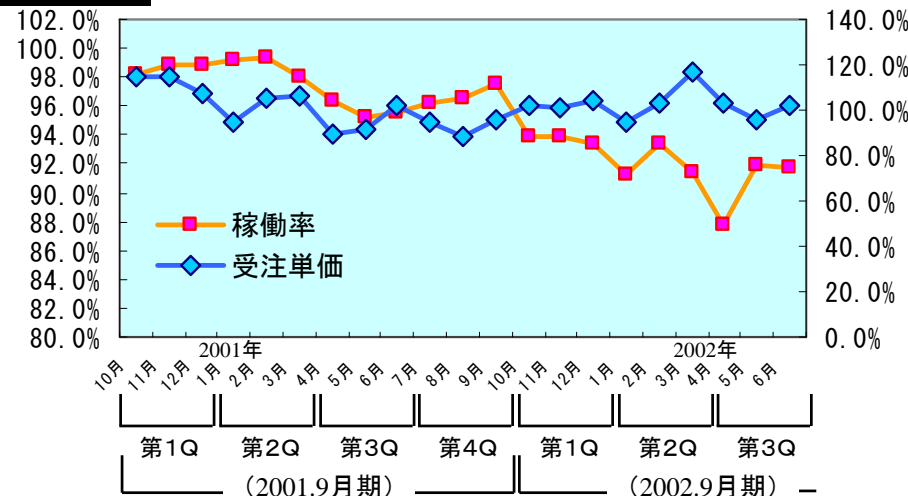
出所: 経済社会総合研究所「機械受注統計」(2002年)

半導体製造装置の受注額増減率



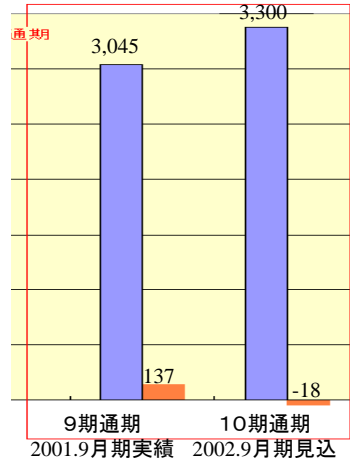
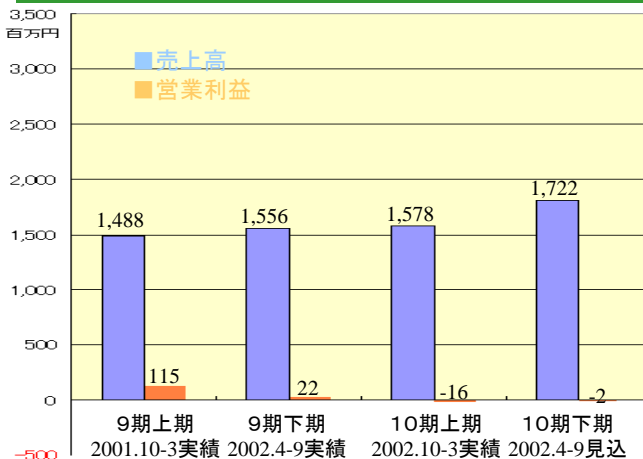
稼働率

2001.9月期平均受注単価を100とした場合





テクニカル部門の売上高及び利益計画



今後の戦略

① 製造系技術者の契約社員化

売上総利益(粗利)の確保

② 高スキルな技術者の採用強化

IT/半導体に特化した高単価受注は継続

ITに関するトータルソリューションの提供

テクニカルサービス提供(ハードメンテナンス)
テクニカル受注・開発

2002/10/1~

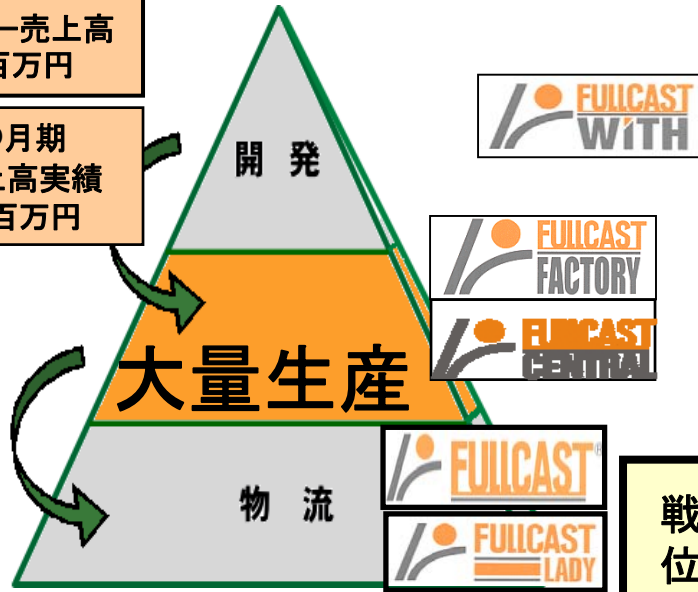
フルキャストウィズとフルキャストシステムコンサルティングの合併
製造技術からシステム開発までトータルソリューションを提供

法人名 設立 セグメント 事業内容	 (株)フルキャストウィズ	 (株)フルキャストシステムコンサルティング
	1998年10月	1999年11月
	テクニカル事業	その他事業
	技術系人材サービス事業 ◆半導体関連 ◆ソフト開発関連	コンピュータシステム開発事業 ◆業務システムの開発・コンサルティング ◆物流システムの開発・コンサルティング ◆情報セキュリティサービスの提供
売上高 【14年3月中間期】	1,510百万円	308百万円
出資比率	連結 82.4%	連結 100%
正社員数 【14年3月末現在】	432名	51名
拠点数 【14年3月末現在】	15拠点	—
合併後 【14年10月以降】	(株)フルキャストテクノロジー	
事業内容	総合テクニカルサービス事業	



ファクトリー売上高
3,460百万円

2001.9月期
連結売上高実績
23,925百万円

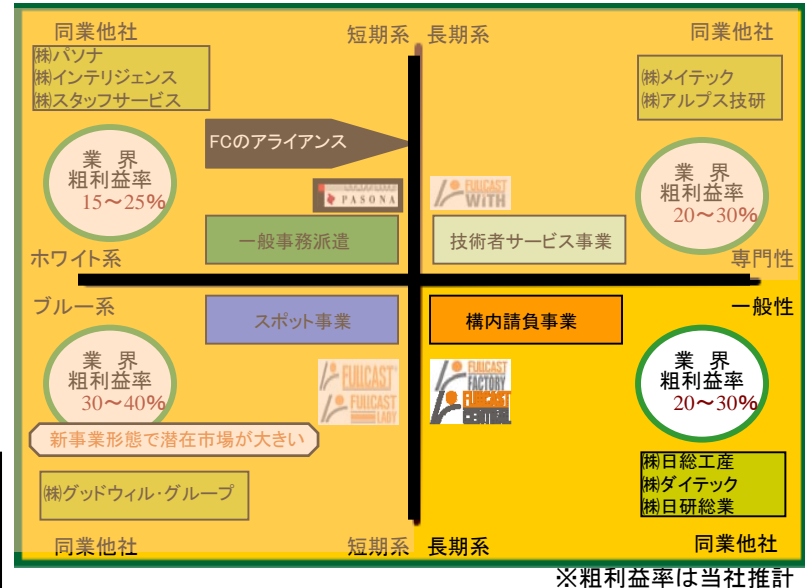


戦略
位置

事業
領域

会社
概要

市場
規模

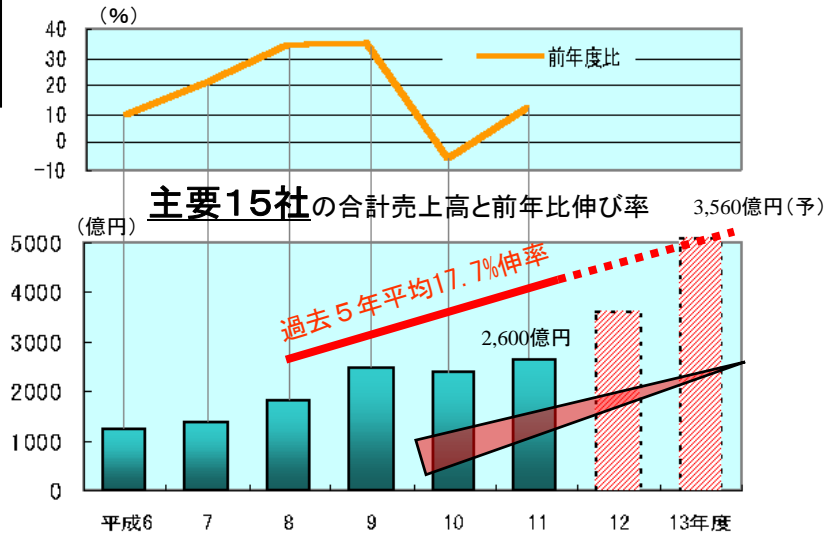


※粗利益率は当社推計

法人名	FULLCAST FACTORY ㈱フルキャストファクトリー	FULLCAST CENTRAL ㈱フルキャストセントラル
設立	2000年9月	2002年4月
セグメント	ファクトリー事業	ファクトリー事業
事業内容	工場ライン請負業務 ◆精密機器・電気機器 ◆鉄鋼・金属 ◆化学・ゴム ◆繊維・パルプ 等	工場ライン請負業務 ◆自動車車体・部品
売上高 【14年3月中間期】	2,274百万円	—
出資比率	連結 100%	連結 55%
正社員数 【14年6月末現在】	101名 (98名)	20名 (一名)
拠点数 【14年6月末現在】	16拠点 (18拠点)	5拠点 (一拠点)

()内は2002年
3月末日時点

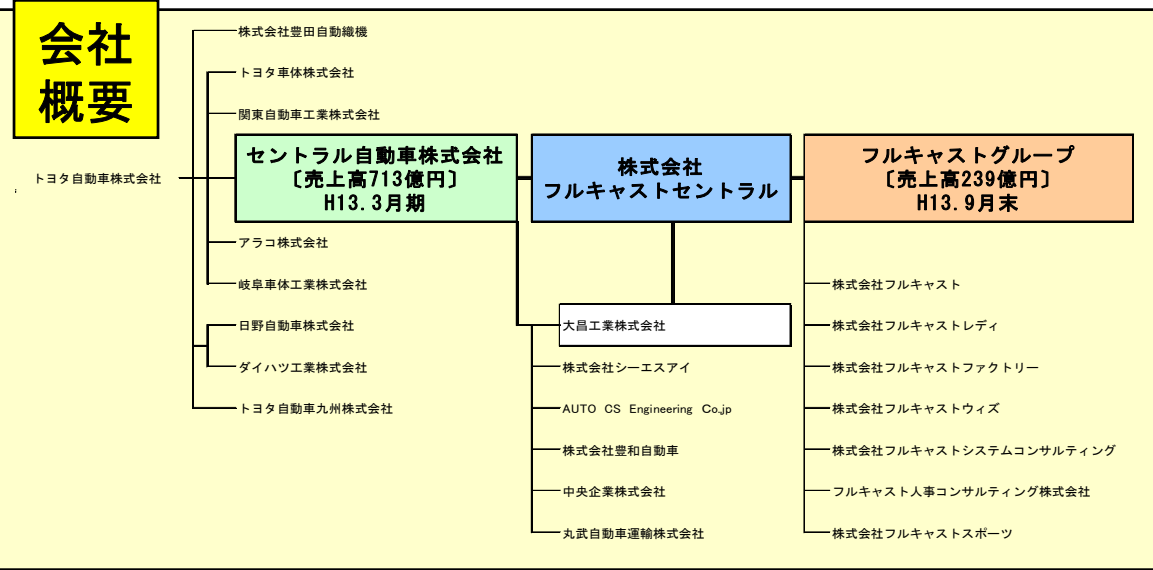
出所:「あさひビジネスプラザ2001年5月号」をもとに12、13年度は当社推計



コメント引用

成長分野に属する大手メーカーも、工場内の請負労働者の割合を現在の67%から75%高める方針を打ち出し*****

会社概要

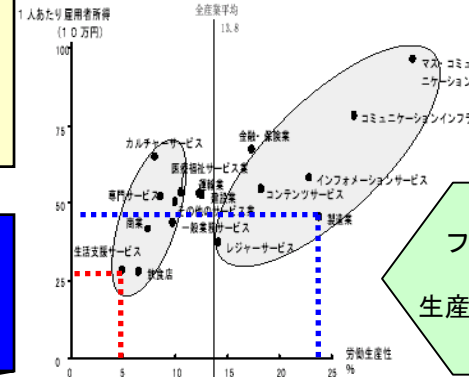


会社名	株式会社フルキャストセントラル	
本社	東京都渋谷区	
設立	平成14年4月1日	
出資比率	株式会社フルキャスト 出資比率 56%	セントラル自動車株式会社 出資比率 33%
	大昌工業株式会社 出資比率 11%	
拠点	相模原営業所 三島営業所 知立営業所 岩手営業所 沖縄営業所 14年5月15日現在)	

導入のメリット

自動車製造業界において多くの実績を持つ三社の合併により設立し、自動車業界に特化したファクトリーアウトソーシング事業を推進

〔労働生産性と雇用者所得の関係(日本)〕



出所：産業連関表より試算

ファクトリービジネス

生産性にノウハウが必要

しかしサービス業に比べ
大量かつ高い人件費を支払う領域

(株)フルキャスト

人材サービスのノウハウ

セントラル自動車(株)

大昌工業(株)

技術・設備・研修ノウハウ

(株)フルキャストセントラル

クライアントのメリット

主力事業への
資源集中

人材労務管理の
効率化

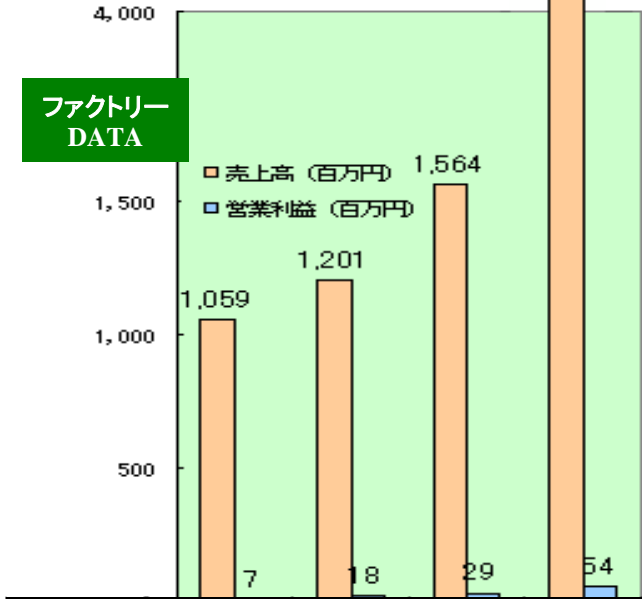
生産変動への
リアルタイムな対応

コストの削減



ファクトリー部門の方向性

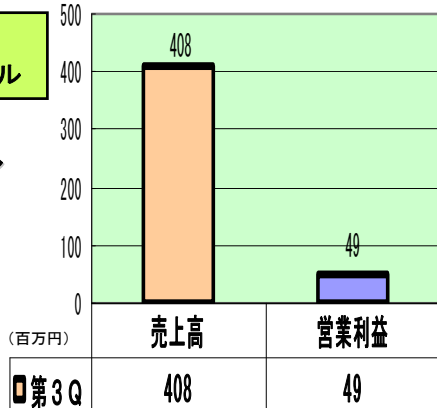
トップライン重視



	10期第1Q	10期第2Q	10期第3Q	累計
取引社数(社)	204	224	224	-
拠点数(拠点)	18	18	21	-

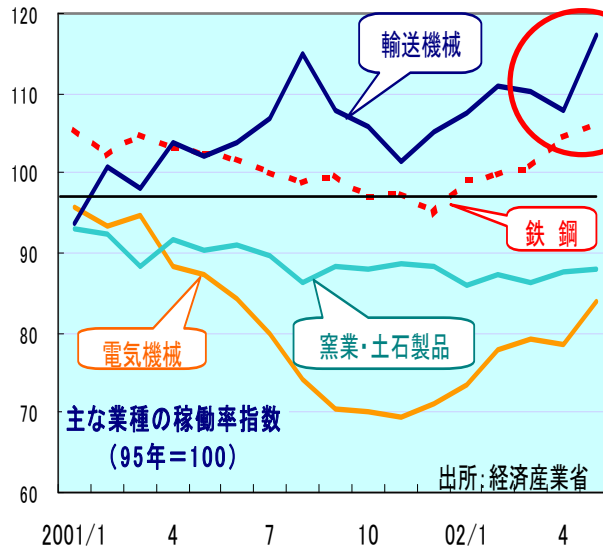
うち
フルキャストセントラル

H14. 4. 1~
営業開始

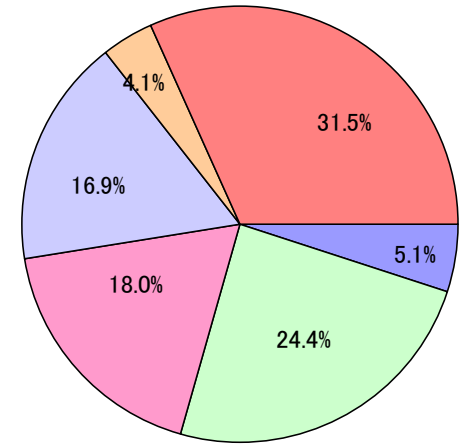


ファクトリー部門の戦略

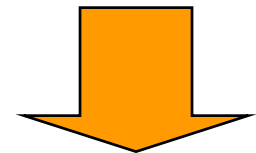
- ① スポットビジネスで培った労務管理を中心とした迅速且つ細かな対応
- ② クライアントニーズに合わせたスピーディーな拠点展開
- ③ 合併によるスタッフ教育の充実 (フルキャストセントラル)



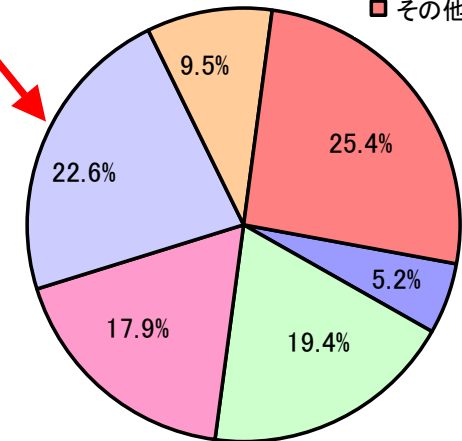
業種別



2001/9月期

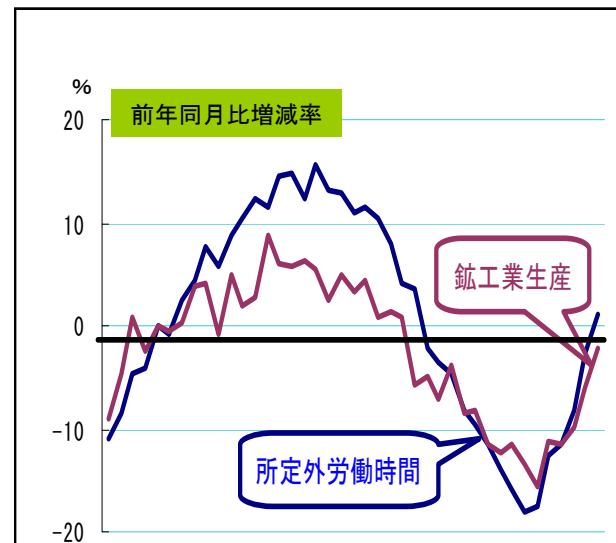
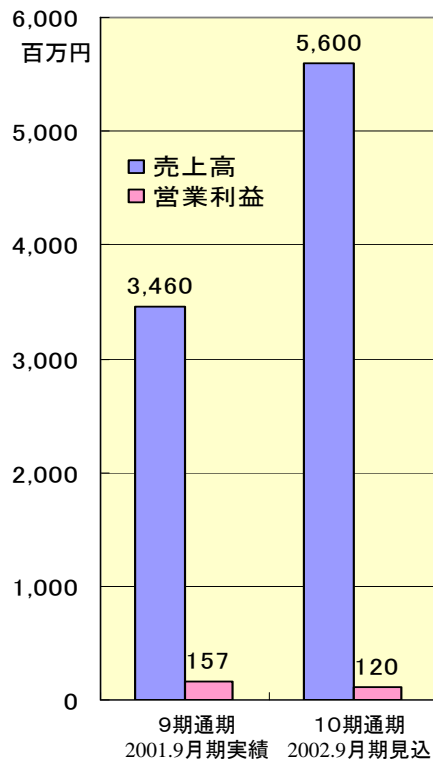
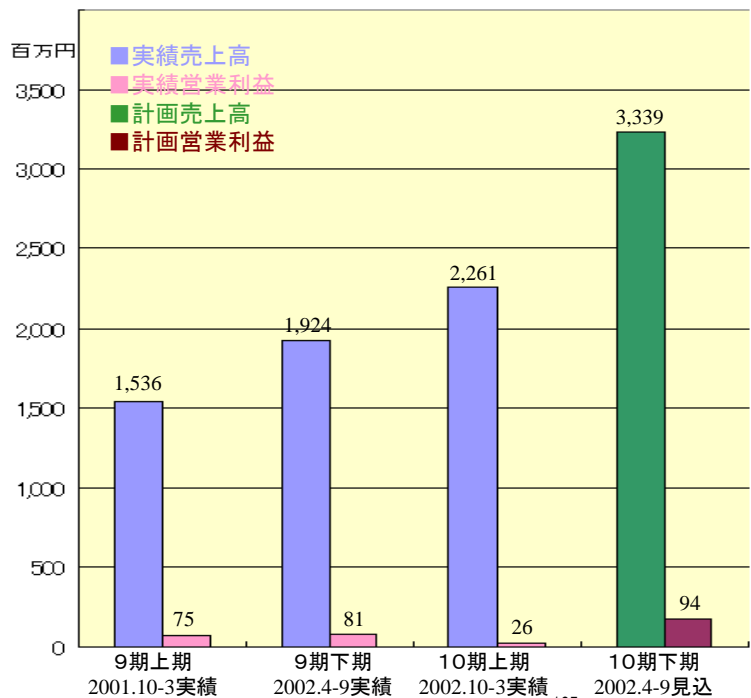


2002/第3Q累計

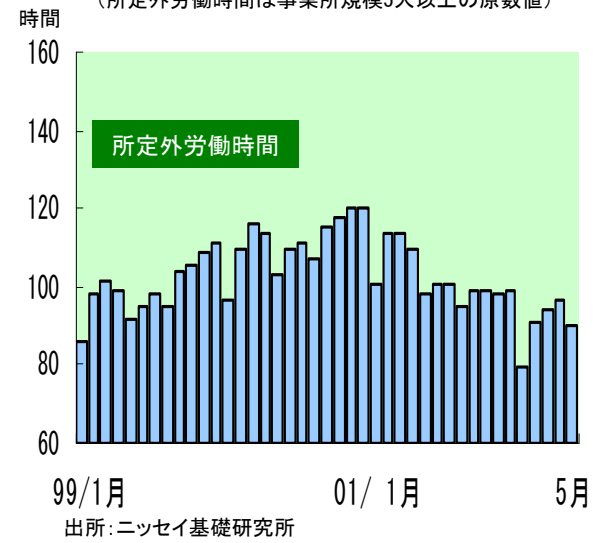




ファクトリー部門の売上高及び利益計画



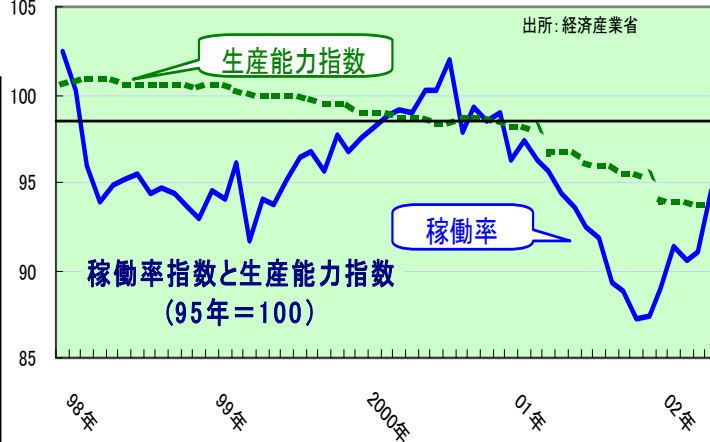
(所定外労働時間は事業所規模5人以上の原数値)



ファクトリー部門の今後の戦略

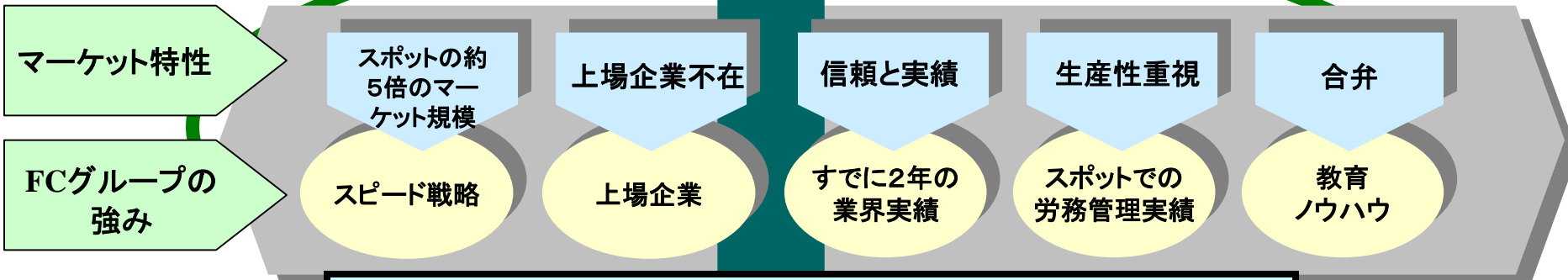
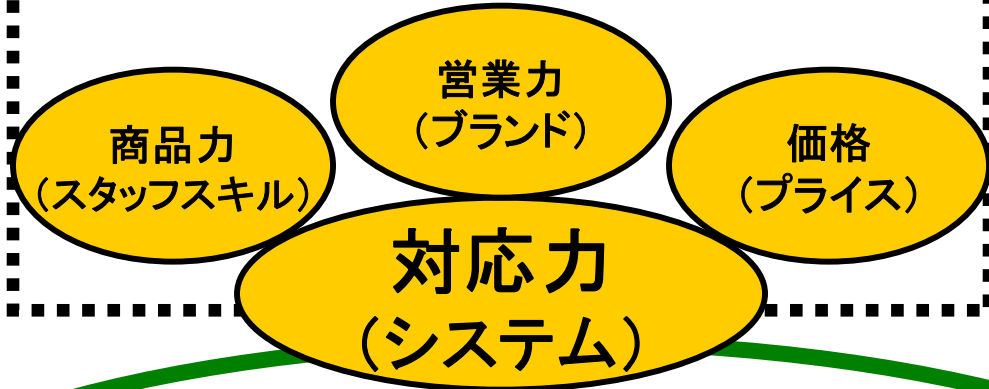
① 拠点の再配置
不採算拠点の閉鎖

② 販管費の
コントロール強化



製造業稼働率底入れ → **製造業残業下げ止まり**

人材ビジネス差別化要因



ファクトリー業界における成功ファクター

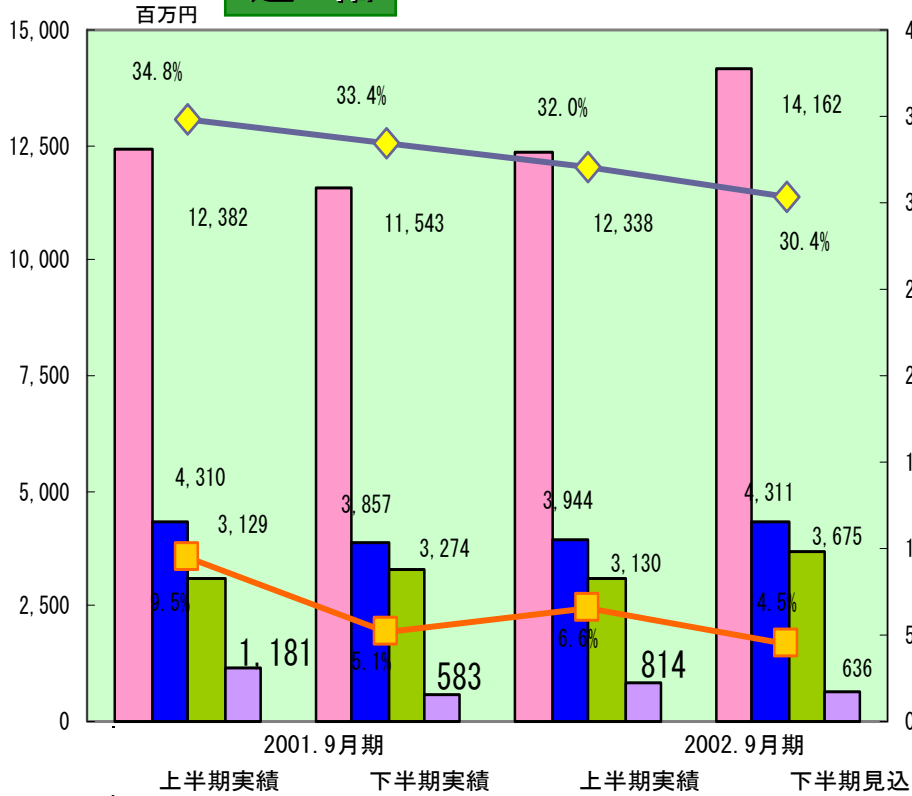
クリティカルマスの確立

One Stop Shop

コアコンピタンス業務へ集中



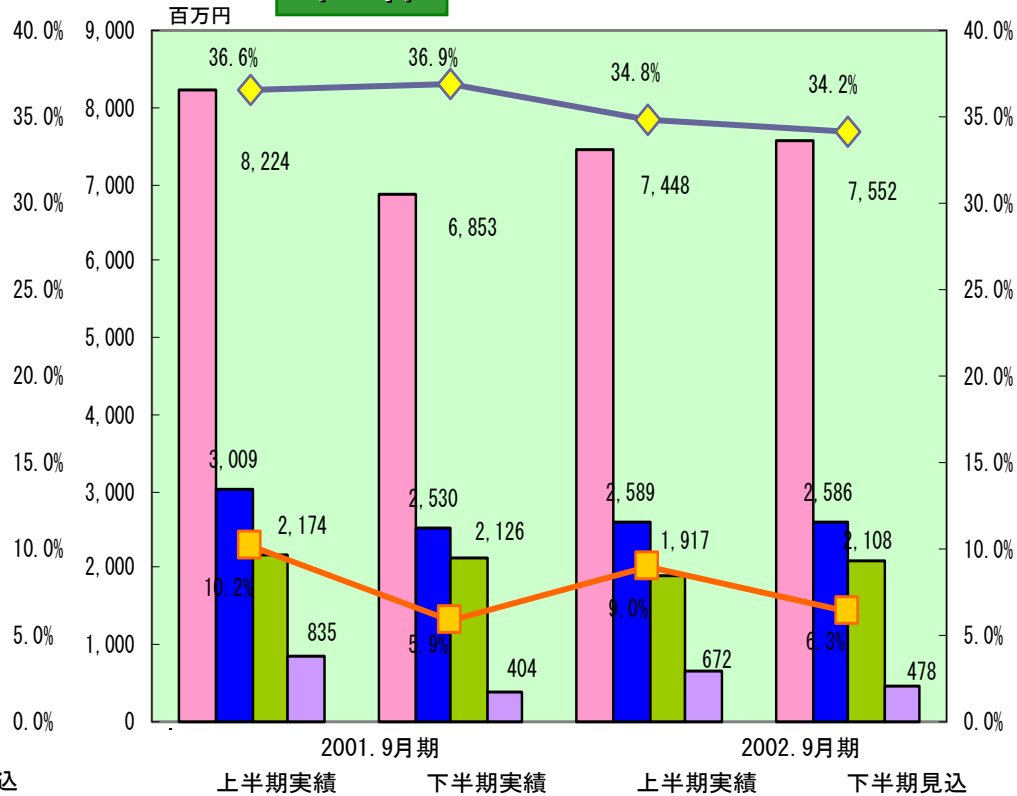
連結



(単位：百万円)

- 売上高
- 売上総利益
- 販管費・営外収支
- 経常利益
- 粗利益率
- 経常利益率

単体



(単位：百万円)

単体	2001. 9月期		2002. 9月期	
	上半期実績	下半期実績	上半期実績	下半期見込
売上高	8,224	6,853	7,448	7,552
売上総利益	3,009	2,530	2,589	2,586
販管費・営外収支	2,174	2,126	1,917	2,108
経常利益	835	404	672	478
粗利益率	36.6%	36.9%	34.8%	34.2%
経常利益率	10.2%	5.9%	9.0%	6.3%
期末従業員数	268名	254名	236名	250名
期末拠点数	36拠点	38拠点	40拠点	41拠点

※2002. 9月期下半期の期末従業員数および期末拠点数は6月末時点のもの

連結	2001. 9月期		2002. 9月期	
	上半期実績	下半期実績	上半期実績	下半期見込
売上高	12,382	11,543	12,338	14,162
売上総利益	4,310	3,857	3,944	4,311
販管費・営外収支	3,129	3,274	3,130	3,675
経常利益	1,181	583	814	636
粗利益率	34.8%	33.4%	32.0%	30.4%
経常利益率	9.5%	5.1%	6.6%	4.5%
期末従業員数	964名	943名	896名	977名
うち技術社員数	499名	426名	391名	423名
期末拠点数	66拠点	80拠点	84拠点	86拠点



連結

(平成13年10月1日～平成14年6月30日)

(百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回予想 (A)	27,000	2,000	900
今回変更 (B)	26,500	1,450	300
増減額 (B-A)	△500	△550	△600
増減率	△1.8%	△27.5%	△66.6%

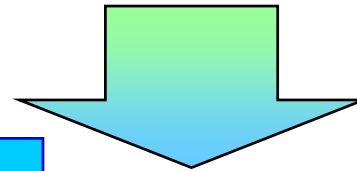
(参考) 前期実績との比較

(百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前期実績 (平成13年9月期)	23,925	1,764	941
今期予想 (平成14年9月期)	26,500	1,450	300
増減額	2,574	△314	△641
前期比増減率	10.70%	△17.8%	△68.1%

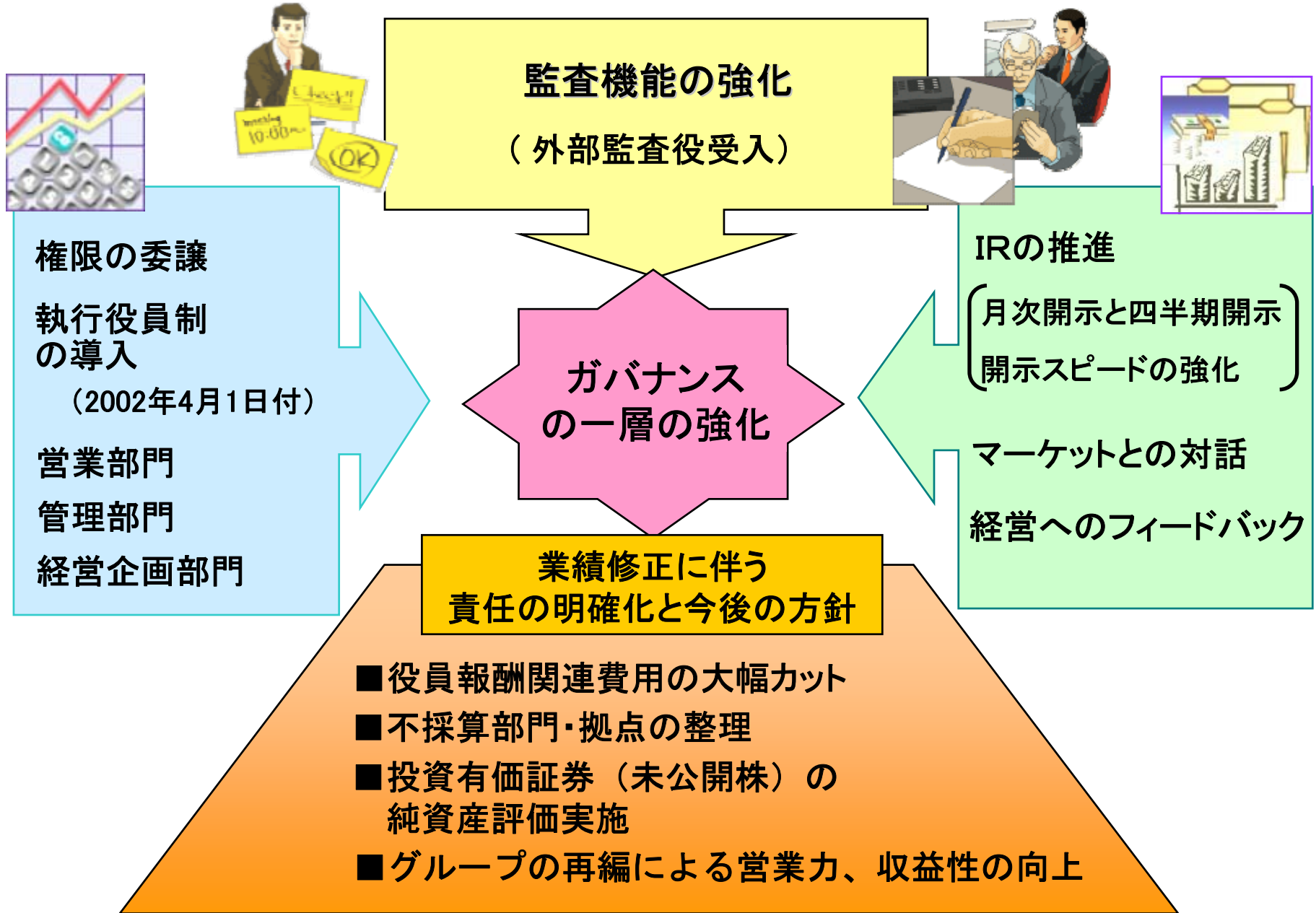
今期業績悪化の原因

- 製造業、物流業界エレクトロニクス業界の深刻な影響
- 受注単価に連動した支払単価の転稼・見直しの遅れ
 (スポット) 地域別、業種別の支払い単価見直しの遅れ
 (ファクトリー) 不採算拠点見直しの遅れ
 (テクニカル) 新卒者派遣進捗率の見込差異
- 力強さに欠ける景気回復
 提携先の業績低迷による投資有価証券の評価損



今後の戦略

- グループ再編による経営効率の向上
- 不採算事業部、拠点のリストラクチャー
- 販管費等の更なる効率化
- 経営・営業戦略推進のスピードの向上





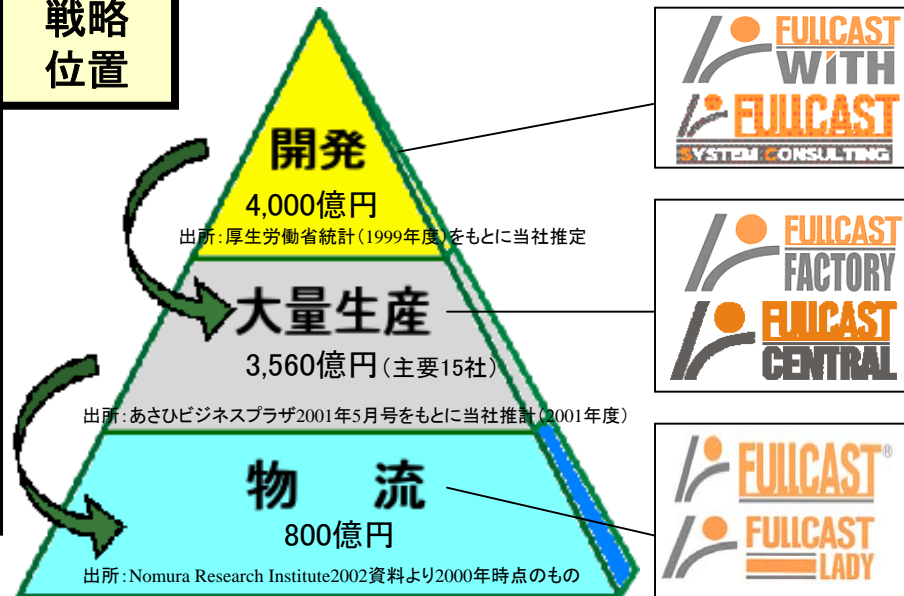
あらゆるステージに対応



人材アウトソーシングのみに特化していく戦略を推進

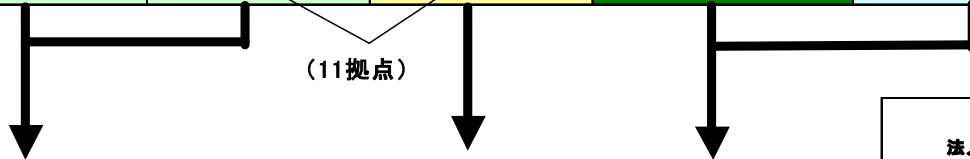
- 2002. 3 (株)フルキャストハウジングの売却
- 2002. 4 (株)フルキャストセントラル設立
(ファクトリー事業)自動車・工場ライン請負
- 2002. 4 (株)フルキャストインキュベーションの吸収合併
- 2002.10 予定 (株)フルキャストウイズと
(株)フルキャストシステムコンサルティングの合併
- 2002.10 予定 (株)フルキャストレディの
オフィス系以外の短期業務請負業を
(株)フルキャストに吸収統合

戦略位置





法人名	FULLCAST ㈱フルキャスト	FULLCAST LADY ㈱フルキャストレディ	FULLCAST WITH ㈱フルキャストウィズ	FULLCAST SYSTEM CONSULTING ㈱フルキャストシステムコンサルティング	FULLCAST FACTORY ㈱フルキャストファクトリー	FULLCAST CENTRAL ㈱フルキャストセントラル	
設立	1990年9月	1997年10月	1998年10月	1999年11月	2000年9月	2002年4月	
セグメント	スポット事業	スポット事業	テクニカル事業	その他事業	ファクトリー事業	ファクトリー事業	
事業内容	短期業務請負事業	短期業務請負事業		技術系人材サービス業	コンピュータシステム開発事業	工場ライン請負事業	
	<ul style="list-style-type: none"> ◆物流業務 ◆倉庫内作業業務 ◆清掃業務 ◆イベント業務 	アウトソーシング事業部 <ul style="list-style-type: none"> ◆物流業務 ◆倉庫内作業業務 ◆清掃業務 ◆イベント業務 	オフィス事業部 <ul style="list-style-type: none"> ◆一般事務 ◆OA入力 ◆ファイリング ◆受付 	<ul style="list-style-type: none"> ◆半導体関連 ◆ソフト開発関連 	<ul style="list-style-type: none"> ◆業務システムの開発・コンサルティング ◆物流システムの開発・コンサルティング ◆情報セキュリティサービスの提供 	<ul style="list-style-type: none"> ◆精密機器・電気機器 ◆鉄鋼・金属 ◆化学・ゴム ◆繊維・バルブ 等 	<ul style="list-style-type: none"> ◆自動車車体・部品
売上高【14年3月中間期】	7,448百万円	1,356百万円	402百万円	1,510百万円	308百万円	2,274百万円	
出資比率	-	連結 100%		連結 82.4%	連結 100%	連結 100%	
正社員数【14年6月末現在】	250名 (236名)	41名	(62名) 20名	468名うち技術423名 (432名)うち(技術391名)	60名 (51名)	101名 (98名)	20名 (一名)
拠点数【14年6月末現在】	41拠点 (40拠点)	8拠点	2拠点	14拠点 (15拠点)	-	16拠点 (18拠点)	5拠点 (一拠点)



()内は2002年3月末日時点

統合後【14年10月以降】	㈱フルキャスト	㈱フルキャストレディ	㈱フルキャストテクノロジー
事業内容	短期業務請負事業	オフィス系短期業務請負・人材派遣事業	総合テクニカルサービス事業

法人名	FULLCAST HR CONSULTING フルキャスト人事コンサルティング㈱	FULLCAST SPORTS ㈱フルキャストスポーツ
設立	2000年3月	2000年6月
セグメント	テクニカル事業	その他
事業内容	人材紹介業	採用力強化事業
出資比率	連結 100%	連結 100%
正社員数	14名 (14名)	3名 (3名)

リベラルな人材マーケットにおいて
最もディスクローズされた企業を目指します

IR担当窓口

代表取締役

平野 岳史

経営企画部長

久保 裕

IR室長

塚原 進午